

小児科クリニックにおけるマクロゴール4000 (モビコール®) の使用状況と効果

たかのこどもクリニック 高野智子



“Take Home Message”

マクロゴール4000継続投与例では81%に便秘の改善を認めた。内服困難、腹痛例を10%認めた。

はじめに

マクロゴール4000(モビコール®)は小児適応のある浸透圧性下剤で副作用も少なく、外来においても使用しやすい薬剤である。当クリニックにおけるマクロゴール4000の使用状況と効果を検討した。

目的

一般小児科外来におけるマクロゴール4000の便秘改善効果と副反応を明らかにする。

方法

- 2020年7月～2024年3月にマクロゴール4000の投与を開始した症例282例のうち、2024年1～6月に受診歴のある174例を対象とした。
- 電子カルテから後方視的に診療情報を収集した。
- マクロゴール4000の処方は、便秘の訴えのある症例(3日以上排便のない期間が2週間以上続く、排便時に痛がる、小さい硬便が少量しか出ないなど)に行った。
- 治療による効果ありの判定は腹痛なく、硬便でなく、3日に1回以上排便があることとした。

結果

(1)便秘症の患者数(16歳未満)

2020年7月～2024年3月 患者数 9457名

病名	患者数	割合
”便秘“を含む病名	650	7%

処方	処方薬剤	処方患者数	割合
	マクロゴール4000	282	3%
	酸化マグネシウム	191	2%
	ピコスルファート	53	0.5%

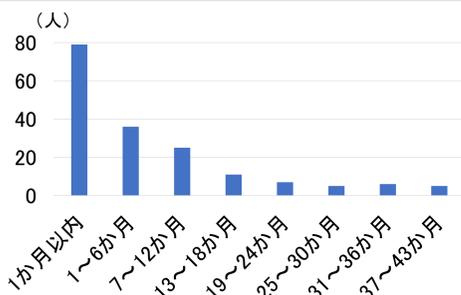
浣腸	浣腸患者数	割合
グリセリン浣腸	304	3.2%

(2)マクロゴール4000処方患者

2020年7月～2024年3月 マクロゴール4000処方患者	2024年受診歴あり、174例
282名	
↓	
2024年1月～6月 受診歴がある患者	
174名	
↓	
投与期間 1か月以上の患者 (継続投与例)	95名
投与期間 1か月以内の患者 (非継続投与例)	79名

	2024年受診歴あり、174例
年齢(歳)	3(1-9)
性別 男/女	91/83
区内	133(76%)
初回時エコー検査	80
初回時浣腸	67
以前の便秘薬あり	20
処方開始からの観察期間(月)	14(1-47)
投与期間(月)	1(1-43)

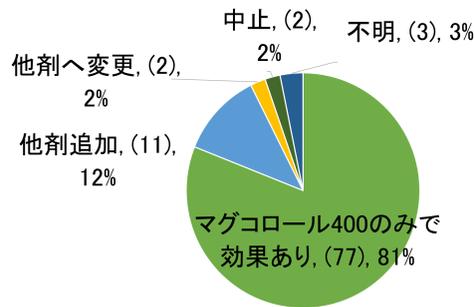
(3)マクロゴール4000の処方期間



(4)継続投与例と非継続投与例の比較

	継続投与例 (1か月以上投与) 95例	非継続投与例 (1か月以内投与) 79例	P値
投与期間(月)	10(1-43)	1か月以内	n.s.
投与開始からの観察期間(月)	18(1-47)	10(1-45)	<0.001
年齢(歳)	3(1-9)	3(1-9)	n.s.
性別 男/女	51/44	40/39	n.s.
区内	70(73%)	63(79%)	n.s.
初回時エコー検査	54	26	0.002
初回時浣腸	43	24	0.06
以前の処方	13	7	n.s.

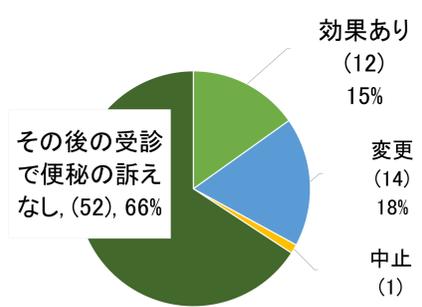
(5)継続投与例の経過



マクロゴール4000継続投与例の81%で便秘の改善を認めた

	追加薬	変更薬
ピコスルファート	9	
浣腸	2	
酸化マグネシウム		13
ラクツロース		3

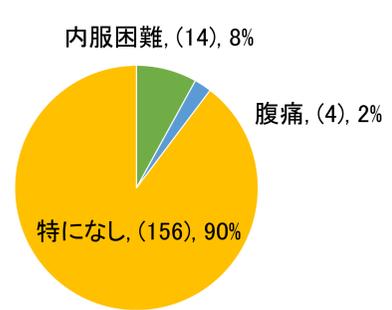
(6)非継続投与例の経過



(7)マクロゴール4000中止・変更

	継続投与例 95例	非継続投与例 79例
中止例	2	1
中止理由		
内服困難	0	1
腹痛	2	0
のちに再開	2	0
薬剤変更例	2	14
変更理由		
内服困難	0	13
腹痛	1	1
効果なし	1	0
のちに再開	2	0

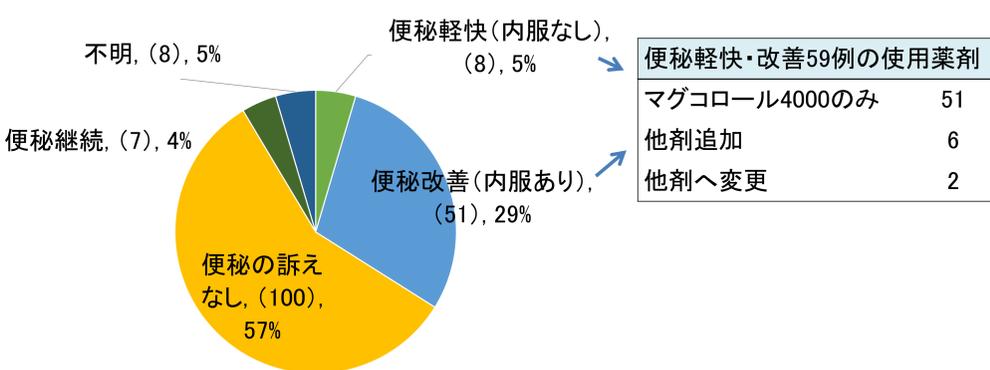
(8)マクロゴール4000の問題点



マクロゴール4000内服例の10%に内服困難・腹痛などの問題があった

(9)最終受診時の便秘症の転帰

	継続投与例 95例	非継続投与例 79例
投与開始からの観察期間(月)	18(1-47)	10(1-45)
便秘軽快し内服終了	6	2
マクロゴール4000内服のみで便秘なし	37	2
便秘時にマクロゴール4000内服	6	3
他剤併用で便秘なし	6	1
他剤併用でも便秘継続	3	63
処方終了後便秘の訴えなし	37	8
不明		



まとめ

- マクロゴール4000継続投与例では81%で便秘の改善を認めた。
- マクロゴール4000内服の10%で内服困難、腹痛を認めた。
- 最終受診時にマクロゴール4000投与例の91%で便秘の訴えがなくなっていた。
- 一般外来における便秘診療は、治療に対する効果判定が不十分であり、丁寧なフォローが必要である。

第51回日本小児栄養消化器肝臓学会
COI開示
発表者:高野智子
日本小児栄養消化器肝臓学会の定める
利益相反に関する開示事項はありません